

12月7日(月曜日)「聖書を調べて」

【新改訳 2017】

使徒 17・10-15

「このユダヤ人は……良い人たちで、非常に熱心にみこ
とばを聞き、はたしてそのとおりかどうかと毎日聖書を調べた。
そのため、彼らのうちの多くの者が信仰に入った。……」(11、
12節)

これは、パウロの第二伝道旅行の途上、テサロニケの町の
近くにあったベレヤでのことでした。この人たちは、パウロた
ちがユダヤ人会堂で教えた時、熱心に耳を傾けました。そして、
その通りかどうかと、毎日聖書を調べたのでした。その結果、
多くの人々が信仰に入ったのでした。

これは、今日でもとても重要なことです。時々、奇蹟やしる
しなどが、聖書とは違う仕方で強調されるのを見たり聞いたり
します。しかし、自分で聖書から確認することが大切です。

私たちには、神の働きを小さくしたり、制限したりする権利も
資格もありません。同時に、無理やりに、自分の思い通りに神を
動かす権利も資格もないのです。日々聖書を学び、神のみこ

ころに従って祝福されたいものです。

～祈り～

主よ。私たちは、聖書をあまり自分で読まないで、人の話だけで信じたり、否定したりするところがあります。どうか、ベレヤの人たちのように、自分で聖書を調べることができるように成長させてください。

【学びのために】

説教やお話をなんでも疑うというのではありません。本当に聖書の通りかどうかを確認して、正しいとわかれば、真剣に信じるということです。